

教員サポート・ワークショップ

少人数セミナーの指導法について

――“アカスキ”のノウハウを盗もう！――

学生へのプレゼンテーションや論文の指導法についてもう工夫したいと思いませんか？

アカデミック・スキルズという授業をご存じでしょうか？

この授業には次のような特徴があります。

- ・三人の教員が一コマを共同で担当し、それぞれの経験とノウハウを組み合わせながら指導を行っています。
- ・プレゼンテーションコンペ、論文コンペや論文集発行など、モチベーションを高めるシステムを組み立てています。
- ・初級クラスの外、中級クラスを設置し、より高度なスキル習得を目指しています。

本ワークショップでは、このようなユニークな指導法と蓄積された経験を紹介します。また、指導の難点などについても、参加された先生方と率直に意見を交わし、情報を共有し解決方法を共に考えていきたいと考えています

みなさんの授業に役立つヒントを提供できるものと思います。

講師：大出 敦(法学部准教授)、篠原 俊吾(法学部教授)、
横山 千晶(法学部教授)、不破有理(経済学部教授)

司会：種村 和史(商学部教授)

日時・場所：

2009年11月18日(水) 16:00~17:30

来往舎1F・プロジェクト室 103/104

対象：教員(非常勤を含む)

主催 教養研究センター
内線33013 甲賀